

12月定例会 議案の議決結果一覧		賛成	×	反対	一部反対	退席	結果				
件名	会派 ()は所属議員数	西東京市議会公明党(7)	日本共産党西東京市議団(6)	自由民主党西東京市議団(6)	自由民主党(5)	生活者ネットワーク(3)	市民クラブ(2)	無所属・無所属市民の会(1)	無所属・無所属市民の会(1)		
	一般会計				×					×	認定
国民健康保険特別会計			×							認定	
介護保険特別会計											
下水道事業特別会計											
受託水道事業特別会計											
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計										認定	
老人保健(医療)特別会計											
駐車場事業特別会計											
農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例			×							可決	
表彰条例										可決	
生活つなぎ資金貸付条例											
市道路線の変更について(6件)										可決	
市道路線の認定について(4件)											
指定金融機関の指定について											
平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書											
幼稚園就園奨励費国庫負担堅持を求める意見書											
介護保険制度の円滑な運営を図るための意見書											
被災者生活再建支援法の抜本的改正など、自然災害被災者支援の拡充を求める意見書											
北朝鮮に対して即刻経済制裁を求める意見書										×	可決

意見書 関係機関へ

平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書
 平成16年度政府予算においては、地方交付税及び臨時財政対策債の大幅な削減により、地方財政運営に支障を来すとともに、地方の信頼関係を損ねる結果となった。

平成17年度政府予算編成においては、平成16年度予算のような大幅な削減が行われることのないよう、国は誠意に対応し、国と地方の信頼関係を構築し、住民サービスの低下を来さないようにすべきである。

よって国は、平成17年度政府予算編成に当たり、「地方交付税の所要総額」が確実に確保されるよう、以下の事項についてその実

現を求めもののである。

- 1 昨年のような地方交付税等の大幅な削減により、地方公共団体の財政運営に支障を来すことのないよう、平成17年度の地方交付税総額は、少なくとも平成16年度の水準以上を確保すること。
- 2 税源移譲に伴い、財政力格差が拡大する財政力の弱い地方公共団体に対しては、地方交付税の財源調整・財源保障を強化して対応すること。
- 3 地方財政計画上の歳出と決算との乖離については、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、一体的に是正すべきであり、一方的な、不合理な



削減は絶対に認められないこと。

【提出先】内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、内閣官房長官、郵政民営化・経済財政政策担当大臣、総務大臣、財務大臣

幼稚園就園奨励費国庫負担堅持を求める意見書
 政府与党は、三位一体改革を進める中で、国庫補助負担金のあり方について検討を重ねてきたが、幼稚園就園奨励費補助金を初め教育予算の縮減廃止に対しては、地方に任せただけでは全

保護者団体は、質のよい幼児教育の機会を全国にわたって保障するために、法律の規定による水準の担保だけでは不十分であり、その基本的な部分については国の財政措置による保障が必要であると考え、機会あるごとにその堅持を求められてきました。

三位一体の改革は、地方自治の主体性と責任を明確にしよとする地方分権改革であり、重要な課題ではあります。しかし「私学関係補助金は、義務的ではない」とし、2割カットした金額しか税源移譲の対象にならず、実質的には国庫負担の性格を持つべき私学予算の削減と受け取らざるを得ません。

先般その全体像が示された中で幼児期からの教育は極めて重要であるとの認識のもと、当面幼稚園就園奨励費補助金は対象外とされましたが、西東京市議会では、日本の将来を担う新しい世代が、安心して子どもを産み育てるためにも、また子どもたちがひとしく教育を受ける権利を保障するために、将来にわたって幼稚園就園奨励費補助金の国庫負担を堅持するよう強く求めるものであります。

【提出先】内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

介護保険制度の円滑な運営を図るための意見書

西東京市議会は、昨年10月23日に発生した新潟県中越地震による被災者救援のため、11月11日、新潟県災害対策本部あてに義援金36万円を送りました。



【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣
 被災者生活再建支援法の抜本的改正など、自然災害被災者支援の拡充を求める意見書

【提出先】内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、国土交通大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、総務大臣、参議院議長、衆議院議長

北朝鮮に対して即刻経済制裁を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、財務大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、国家公安委員長、警察庁長官

議会報編集委員会
 (委員長 副委員長)

委員	猪野 滋
	山崎 英昭
	保谷七緒美
	中田恵美子
	高梨 功
	平井 勝
	保谷 育彦
委員外議員	土井 節子
	森 輝雄

【編集後記】
 昨年の大晦日は、東京では21年ぶりとなる雪となりました。交通機関も大きく乱れ、帰省や旅行に影響を受けた方も少なくないのではないのでしょうか。

猛暑、台風、地震、津波と、「災」が「今年」の漢字とされた昨年の締めくくり、ある意味でふさわしい雪だったのかもしれない。年の最後の日の真っ白な雪景色に、「災」に満ちた年が埋め尽くされ、来る年こそは「幸」多かれと祈ったのは、私だけではないと思います。

さて、西東京市としての初の市議会議員選挙以降2年間にわたり市議会だよりをお届けしてきましたが、現在の委員による市議会だよりは今号が最後となります。「親しまれ、読んでいただける市議会だより」をめざしてさまざまな試みを行ってまいりましたが、いかがでしたでしょうか。

成果も課題も含めて、新しい委員会に引き継ぐこととします。これからも市議会だよりをご覧くださいませ。すようお願いします。